

げいび清流米ご活用の皆様へ

田植え開始 連休最終日6日より田植えを始めました。結局昨年より一日早い田植えとなりました。昨年の猛暑の影響で高温障害が見られた反省から、今年は一週間ぐらい田植えを遅らせる予定で種蒔きも遅くしました。ところが、連日の好天で苗の成長が急速に早まり、結局昨年より早い田植えとなった次第です。それと、今年の野良の様子は一寸違っていました。コロナ禍による緊急事態宣言の影響で、GWとは言え在宅者が多いためか、野良仕事にくり出す人が多いようです。連休に入ると乾いた田んぼに次々と水が張られ、あれよあれよと田植えが始まりました。若いお父さんがトラクターを操る田んぼの畔には、幼い子供の姿もあります。ここ最近見かけることが少なくなった光景です。未だに感染者ゼロの岩手県とは言え、近隣の観光地はどこも休止。あらゆるイベントや人が集まる場所はどこもクローズです。たった45戸の当集落にある集会所ですら使用中止になって一月になります。全ての人が不自由な生活を強いられています。医療従事者の苦労を思うと、これも止む得ないことだと我慢しなければなりません。



田んぼの水面に新緑の山影が映ります。

コロナ後 まだまだコロナで厳しい生活や辛い想いをされている方々のことを考えると軽々なことは言えませんが、テレワークやリモートワークと言う働き方が浸透？しつつあるように思います。コロナ以前より、そして現在も地方は人口減少、農業は担い手不足が最大の課題になっています。こういう働き方が定着してくれば、地方に住んで居ながらにして仕事ができて様々なメリットがあるのではないのでしょうか。そんな社会を一寸期待しています。

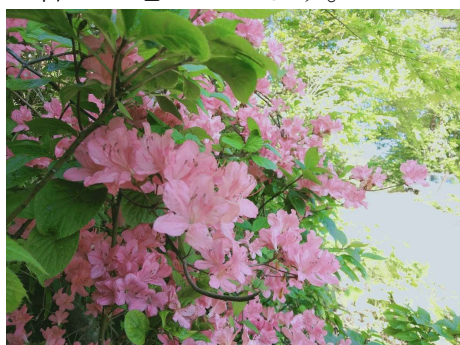


田植え作業

6月の発送日は19日です。(毎月第三金曜日)

※発送日より3日経っても届かない場合は下記までお問い合わせください。

毎年春になると農作業の手伝いに通ってくれていた、東京にお住まいで、お米のお客様でもある田尻さんも今年は東京から出られずにいます。10年以上も続けて頂いていただけに寂しくすら感じています。彼は山好きで、春の里山の新緑や花の移ろいを楽しみにしていました。県境をまたいでの移動にも気を使わなければならない時期ですが、コロナ禍によって人々の気持ちまで殺伐とさせられることの方が怖いと思っています。




農道わきのつつじも見ごろ

直売所 旬の逸品でご好評頂きました品々です。まだ多少在庫ございますのでご希望の場合はご用命下さい。

えごま油 2,284円/150g (税込) ※通常 2,484円

たかきび粒 350円/200g (税込)

ご注文方法: 郵便振替用紙通信欄に数量、お届け日を明記の上ご注文下さい。下記フリーダイヤル、FAX、Eメールでもお受け致します。※尚、お米と一緒にお届けにしますと片隅に入れられる分は送料が掛かりませんのでご利用下さい。



お問い合わせ先

〒029-0301 岩手県一関市東山町田河津字田の萱 58
フリーダイヤル 0120-81-4153
FAX 0191-47-2769
Eメール okome@81-4153.com



<http://www.facebook.com/soji.sato>

生産者ブログ「山間のたんぼ」<http://81-4153.seesaa.net/>
合同会社 田舎モノ 代表社員 佐藤 想司

※日中は農作業のため留守電が対応します。ご用件をお話頂き、不明な場合はこちらよりご連絡いたします。